

CompTIA日本支局は、今年で設立10周年。この節目の年にアカデミック機関の皆様の人材育成を支援致します「CompTIA Authorized Academy (CAPPアカデミー)」が6月に誕生いたしました。

この数か月間、ご案内のために学校訪問を重ねて私が感じましたのは、業界動向の情報と現場の声が届いていない点です。「CompTIA Academic NEWS」は、これらを隔月にてお届けし、現場と学校の橋渡しになるために配信するものです。是非今後ともご高覧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

CompTIA日本支局 板見谷 剛史

《今月の目次》

- ◆今月の『気になる』世界のIT業界ニュース&レポート
- ◆現場を知り、採用も関わるエキスパートと接点を。「SMEコミュニティ」コーナ
- - 「SMEコミュニティ」とは？
 - 「アカデミック・ミーティング」とは？
 - 今後、メンバーをご紹介します。
- ◆CompTIA認定プログラム情報
 - クラウド試験ついに登場 =CompTIA Cloud Essentials=
 - 日本ATM株式会社CompTIA認定資格を戦略的導入
 - スキル標準のマッチングで、今年もリストアップ
- ◆CompTIA認定プログラム 類似問題にチャレンジ！
 - =CompTIA Strata IT Fundamentals=
 - =CompTIA IT for Sales=
- ◆教育パートナー「CAPPパートナー」からアカデミック向けメニューのご案内

—<<CompTIA Authorized Academy>>—
CompTIA Authorized Academy アカデミー機関活用事例！学校機関でのCompTIA認定資格/認定試験の活用事例をご紹介します！
CompTIA Academyプログラムを活用され、ITスキルの育成に取り組まれる大学、短期大学、専門学校をご紹介します！既に多くの学校機関でご活用をいただいています！
CompTIA Authorized Academy詳細については、下記からご覧ください。
<http://www.comptia.jp/cappacademy.html>

今月の『気になる』世界のIT業界ニュース&レポート

※CompTIA SmartBriefからチョイス。リンク先は英語です。
※リンクが2行に分かれている場合には、1行にしてご覧ください。

- ◆ネットワーク技術者700名の74%が、IT認定資格を取得したことで、職業選択の幅が広がった、昇進や昇給につながったといったポジティブな回答を報告しています。
<http://www.networkworld.com/news/2011/111411-it-certifications-lead-to-higher-pay-252852.html>

- ◆「123456」「password」といった今年の“（悪い意味で）人気”パスワードが発表されています。セキュリティの専門家は、パスワードの削減となるシングルサインオンによるアプローチを推奨しています。
<http://www.eweek.com/c/a/Security/Weak-Security-Prevails-With-12345-Among-Most-Common-Passwords-for-2011-199876/?kc=rss>
- ◆障害復旧にクラウドで「Recovery as a Service (RaaS)」。また新たな用語登場。
<http://www.eweek.com/c/a/Midmarket/RecoveryasaService-Growing-Among-Midmarket-Companies-Gartner-265973/>
- ◆「モバイル・デバイス・マネジメント」という新たなニーズに注目されています。モビリティ環境のコンサルタントのようなイメージでしょうか。いずれ資格化されるかもしれません。
<http://www.channelinsider.com/c/a/Commentary/Mastering-Mobile-Device-Management-176341/>
- ◆ストレージとクラウド。IT投資の鍵を握る2つ。
<http://www.eweek.com/c/a/Cloud-Computing/Cloud-Computing-to-Drive-Storage-Growth-IDC-Report-193712/?kc=rss>

現場を知り、採用も関わるエキスパートと接点を。「SMEコミュニティ」コーナー

◆「SMEコミュニティ」とは、CompTIA認定プログラムの開発に携わる現場のエキスパート (Subject Matter Experts)の皆様が、今年4月に設立したコミュニティです。CAPPアカデミー加盟校へは「アカデミック・ミーティング」で、学校に訪問し、「現場の声」を届けたり、スキルアップの支援、現在採用に携わるメンバーとの意見交換などを行っています。

【参照】設立プレスリリース <http://www.comptia.jp/press/110405.html>

【参照】アカデミック・ミーティング

http://www.comptia.jp/r_c/column_20111014.html

「アカデミック・ミーティング」は、来年2月には、東京スクール・オブ・ビジネス様にて、第2回の開催が決定しており、随時募集しております。

次回からは、1人ずつSMEコミュニティメンバーをご紹介します。お楽しみに！

CompTIA認定プログラム情報

◆CompTIAとITpreneursの共同開発による新認定試験クラウドコンピューティングを発売 ~CompTIA Cloud Essentials (英語版)は、2011年12月より配信開始予定
CompTIA米国本部は、ITpreneursとの共同により、新たにクラウドコンピューティングスキルを評価するCompTIA Cloud Essentials認定試験の提供を発表。2011年12月頃には英語試験の提供が開始される予定です。(日本語試験は、2012年2月頃の配信開始を予定しています。)

CompTIA Cloud Essentials認定試験では、ビジネス、または技術的側面から見たクラウドコンピューティングの意義や、クラウドコンピューティングの導入・運営を行う上で必要とされる事項など、クラウドコンピューティングの原理や概念に対する知識と理解を評価します。

詳細については、下記からご覧ください。

<http://www.comptia.jp/press/111110.html>

◆日本ATM株式会社、企業活性化を目指す「人材育成戦略」の一環としてCompTIA認定資格を戦略的導入
日本ATM株式会社は、ATM監視センターを核とした革新的なソリューションの更なる発展を目指し、CompTIA認定資格を戦略的に導入することを発表しました。
詳細については、下記からご覧ください。
<http://www.comptia.jp/press/111201.html>

◆スキル標準ユーザ協会（SSUG）によるスキル標準とのマッチング
特定非営利活動法人スキル標準ユーザ協会の「ITSSのスキルフレームワークとITベンダー試験の関係（Ver.6 R1）」/「ETSSのスキルフレームワークとITベンダー試験の関係（Ver.1 R1）」にて、CompTIA認定資格が今年もリストアップされています。
詳細については、下記トップページの「公開ドキュメント」からご覧ください。
<http://www.ssug.jp>

CompTIA認定プログラム 類似問題にチャレンジ！

【CompTIA Strata IT Fundamentals類似問題から】
CompTIA Strata IT Fundamentalsは、業種に関わらずあらゆる業務（エンジニア、営業、事務など）で支障なく、与えられたIT環境をコントロールできる、大切な情報を管理できる能力を問います。

Windows XPからWindows 7へアップグレードする場合にまず注意すべき点はどれですか？

- ハードディスクが事前にフォーマットされていることを確認する
- 周辺機器がWindows Vistaと互換性があることを確認する
- Windows Vistaの最小要件を満たしていることを確認する
- インターネットへ接続できることを確認しておく

【CompTIA IT for Sales類似問題から】
CompTIA IT for Salesは、お客様のニーズを把握し、円滑なコミュニケーションから、適切な商品やソリューションを提供する能力を評価します。

顧客はWindowsで作成した書類ファイルがLinuxで表示できるかを質問しています。どう答えるのが適切ですか。

- Linuxでは利用できない
- ファイルを変換する必要がある
- 問題なく利用出来る
- 適切なソフトウェアがあれば利用する事ができる

《答えは、下をご覧ください！》

教育パートナー「CAPPパートナー」からアカデミック向けメニューのご案内

◆先生・講師のための CompTIA Strata 授業支援スターターパッケージ発売開始！
（エミール総合学院）
すぐに授業がスタートできる便利なスターターパッケージがエミール総合学院より発売！教材開発の時間がとれない、補助教材があるととっても便利・・・などお忙

しい講師の皆さんをご支援するうれしいセット内容となります。

- ・ 企業内講師 スクール講師向けサイトはこちらをご覧ください
<http://www.s-emile.jp/text/comptia/forschl.html>
- ・ 大学・専門学校の先生向けサイトはこちらをご覧ください
<http://www.s-emile.jp/text/comptia/foruniv.html>

◆CompTIA Strata資格取得、直前対策セミナー発売開始！（エミール総合学院）

現在では、一般の事務職の方が社内でITを利用して大切な顧客情報などを扱います。しかし「ルール」や「モラル」だけが強調され、ITの可用性については個人の能力に依存しています。そのため依然として情報漏洩の第1位となっているヒューマンエラーが、企業の中で知らないうちに引き起こされる現実があります。

企業としてお客様の安心・安全の証としてまた、社内教育の客観的指標となるStrata資格取得を是非ご検討ください。

- ・ 企業様向けサイトはこちらをご覧ください
<http://www.s-emile.jp/text/comptia/forschl.html#seminar>
- ・ 大学・専門学校の生徒様向けサイトはこちらをご覧ください
<http://www.s-emile.jp/text/comptia/foruniv.html#seminar>

《類似問題にチャレンジ！解答》

【CompTIA Strata IT Fundamentals 類似問題】 c

【CompTIA IT For Sales 類似問題】 d

本メールは、CompTIA当局局員及びCAPPパートナー様にて名刺交換をさせていただきました皆様、セミナーにお越しいただきました皆様に配信をさせていただいております。配信不要の方は、本メールの下記にございます配信停止のお手続きをお願いいたします。

発行：CompTIA日本支局

〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-4-9 水道橋MSビル TEL：03-5226-5345

本メールはMSゴシック等の「等幅フォント」で最適にご覧いただけます。

「CompTIA Academic News」の配信停止ご希望の際は、下記フォームより配信停止の登録をお願い致します。

<https://www.comptia.jp/form/comptia-academic-news-stop.html>

内容等についてのお問い合わせは、下記メールアドレスにご送信をお願い致します
お問い合わせメールアドレス：info@comptia.jp

Copyright 2011, The Computing Technology Industry Association.

All rights reserved.

こちらに掲載された記事を許可なく転載することを禁じます。
